

# まいにち

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

京都の地で、社会福祉の今と未来を、学び語りあいました。同時に、第13回職員研究交流集金は京都での開催となりました。京都はもとより近畿圏一同で実行委員会を構成し、全国から多数の皆様のご参加を心からお待ちしております。

京都は、その昔日本の中心として、歴史と伝統に彩られた街。同時に、いつの時代にも進歩と改革にいち早く取り組んできた先駆的な街です。そして今日多くの学問の府をもち教育・研究と科学と実践を結びつける街でもあります。

さて、本研究交流集金は極めて重要な時期の開催と心を新たにしております。格差がますます広がる社会のもとで「税と社会保障の一体改革」が強化されています。本来いまほど社会保障の充実が求められる時がありませんが、生活保護をはじめとした福祉切り捨てが進み、介護保険制度も大改革が予定されています。

そのような中で、国民が求める真の公的介護保障の在り方＝誰もが無理のない負担で尊厳ある人生を送ることのできる介護保障制度を作り上げることが必要です。同時に、福祉現場を支える従事者が専門職としての社会的評価が高まり、希望と誇りと将来の安心が保障される福祉職場となることが求められるものと思えます。京都での開催は2回目となりますが、日々の弛みない豊かな実践から社会福祉の今と未来を見つめ、交流を深め、進歩と改革への新しい一歩となることを願っています。みなさん、京都では是非お会いしましょう。

実行委員長 廣末 利弥(社会福祉法人七野会理事長)

研究交流集会も13回目を迎え、京都での開催は第5回集会から8年ぶり2回目となります。2月に発足した実行委員会には幅広い年齢層で30名を超える体制となりました。

集会テーマや方向性を決める討論では、集会開催時期である2013年12月がどんな時期になるかを想定した上で、「憲法」「生存権」「介護保険制度改定の山場」「社会福祉法人の使命と役割」「福祉従事者の社会的身分・評価の向上」などが問題提起されました。

岡山集会で廣末代表幹事が発言した「8K」(希望・きらめき・きづき・絆・感謝・感激・感動・輝き)を広め、福祉の魅力をわちあちあちう場にしたいたいと思っています。

集会事務局長 介山篤(社会福祉法人七野会特別養護老人ホーム原谷こがしの里)

## 21・老福連とは

「21・老福連」の正式名称は「21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」です。

1998年「介護保険・全国老人ホーム施設長アンケート」をきっかけにして2001年に設立しました。介護保険が導入される中、真に利用者のための福祉と福祉労働の保障と発願のための「憲法から実践実践と公的福祉の確立」を目指す動きをすすめています。

## 職員研究交流集會とは

「職員研究交流集會」は、全国で働く仲間が多くの実践報告・研究等を発表し、学び、悩み、語り合いたいという気持ちを分かち合う場です。

年に一回開催し、京都大会で第13回を迎える事といたします。昨年の「岡山大会」では、全国から、469名の参加があり、分科会では147演題の実践報告がございました。

## 第13回職員研究交流集會 IN京都開催！/企画案

第12回岡山大会からバトンを引き継ぎ、今年には近畿・京都での集會です。「京都らしさ」がたっぷり盛り込まれた企画を考えております。たくさん学び、楽しんで下さい！

### 『職員研究交流集會の概要』

[テーマ]人間らしく「生きる」ために、今こそ願かせようぼんまの社会福祉～高めよう私たちの援助実践 広げよう新しい福祉の8K～

[日時] 平成25年12月7日(土)13:00～17:30(受付12:00～)  
 <交流会19:00～>  
 12月8日(日)9:00～16:00  
 12月9日(月)9:00～12:20

[会場] 全体会 立命館大学(朱雀キャンパス)  
 分科会 佛教大学(紫野キャンパス)  
 交流会 京都国際ホテル

[日程] <1日目>全体会

歓迎レレモノー

①21・老福連からの基調報告

②記念講演Ⅰ「認知症を生きる人たちから見た地域包括ケアとは」  
 講師 洛南病院 医師 森 俊夫氏

③パネルディスカッション「私たちの地域包括ケアシステム」  
 (19時より会場変わって)交流会

<2日目>分科会

10分科会20分散会(予定)日頃の熱い取り組みの報告 議論！

<3日目>全体会

①記念講演Ⅱ「税と社会保障の一体改革と介護保険制度」

講師 立命館大学 教授 唐鎌 直義氏

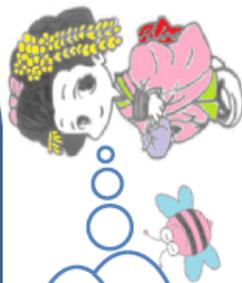
②記念講演Ⅲ「家族の立場から願う ホンマの介護保険制度をつくるために」

講師 認知症の人と家族の会 副代表理事 勝田 登志子氏

③閉会式・次回開催予定地より挨拶

京都といえれば学生の街！学生といえれば…学食！？

分科会会場の佛教大学では学生食堂の利用が可能です。  
 安くて美味しい人気メニューを是非食べておくれやす～。



21・老福連第13回職員研究交流集會 実行委員会事務局<現地実行委員事務局>  
 社会福祉法人七野会 特別養護老人ホーム原谷こがしの里(担当:介山篤)  
 TEL075-463-4888 FAX075-464-8415 E-mail kobushi@nananokai.com

おこしやす京都へ!!  
私たちが実行委員です☆

私たちが京都で  
待ってま〜す!



集會事務局



広報担当



全体会担当



分科会担当



交流会担当



私たちが提案する「福祉の新たな8K」って...?

希望 絆 感謝 感動 輝き  
きらめき 老うき 感謝 輝き

これからの輝く未来に希望をのせて きづきと絆を大切に い  
つも感謝の心を忘れず 感激感動しながら自分らしくきらめい  
ていける福祉を目指していきたい...

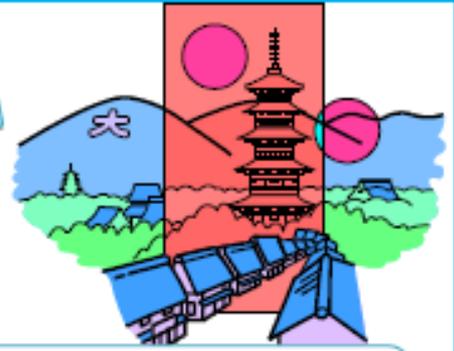


皆さん!是非ここ京都に集まり、熱い仲間たちと一緒に日頃の思いをぶつけ  
あいましょう!  
そして一緒に福祉を盛り上げましょう!



舞妓さんの歴史  
舞妓さんのルーツは今からおよそ300年前北野天満宮や八坂神社の門前町にあった水茶屋で、お茶やお菓子やお酒を振舞った女性が始まりだといわれています。始めは「茶屋」の名の通りお茶や団子を出すだけでしたが次第に茶屋の女性達が舞いや歌を披露するようになり人が集まるようになりました。茶屋どうしの集客合戦は次第に熾烈を極めやがて少女にかわいい着物を着せ、髪を隠らせるようになりました。これが「舞妓」の始まりです。ぜひ京都に来て居んまもんの舞妓さんを見てください。

# もちろんやります！交流会！



全体会で学びを深めた後は、京都の夜をはんぱりと楽しみましょう。  
皆様のご参加を心よりお待ちしております。ちょっとだけ、企画のご紹介…

その巻

京都女子大学の学生さんで構成し活動されている『京小町』の皆さん。  
京都らしさ、かわいらしさ、はんぱりさ、三拍子そろった彼女たちにオープニングはお任せ！！



その式

テーブル対抗でクイズに挑戦！福祉職の本音に迫ります！1位を当てて生八橋をゲット！？

500	人ぐ	みに
き	き	き
し	だ	



ご当地の地酒、名産品のご持参お待ちしております！！



その巻

後半は、お持ちいただいた各地の地酒や珍味を召し上がっていただき、語り合ってください。京都の夜景を楽しみながらクラブのママもご接待させていただきます。今夜は2次会いらず！？

福祉の8区を分かち合い、明日に繋がる交流会を一緒に作りましょう！



## アクセス



立命館大学朱雀キャンパスへは  
JR・地下鉄「二条」駅、徒歩2分  
 佛教大学紫野キャンパスへは  
 京都市バス  
 205号・206号「循環」  
 101号・102号「金閣寺行」  
 などで「千本北大路」下車、徒歩3分  
 京都国際ホテルへは  
 地下鉄「二条城前」駅、徒歩2分  
 JR・地下鉄「二条」駅、徒歩10分

